

Infomation

スタディグループ筒井塾

JACD

咬合療法研究会

日本包括歯科臨床学会



兼ねてより、筒井塾受講後の勉強会として活動していました「JACD」と「咬合療法研究会」を統合して「スタディグループ筒井塾」を設立致しました。JACDは主に炎症のコントロールを中心に、咬合療法研究会は力のコントロールを中心とした研鑽を重ねてきました。筒井塾のコンセプトである、「包括歯科臨床」や「炎症と力のコントロール」を達成するため、それぞれの会員が長年努力をしています。

実際に、筒井塾のセミナーや講習を一度受けただけで、すべてを実践していく事は大変困難だと思います。臨床をレベルアップしていくためには、継続した勉強が必要です。両研究会のそれぞれの活動は大きく変わる事はございませんが、統一した事務局の設立や、ホームページの一体的な運用をはかり、JACDと咬合療法研究会の相互の交流を深め、現会員の皆様にも多くの情報を提供できるようになります。

スタディグループ筒井塾を勉強の場としてさらに活用して頂き、今後なお一層、と一緒に歯科臨床が研鑽できることを楽しみにしています。

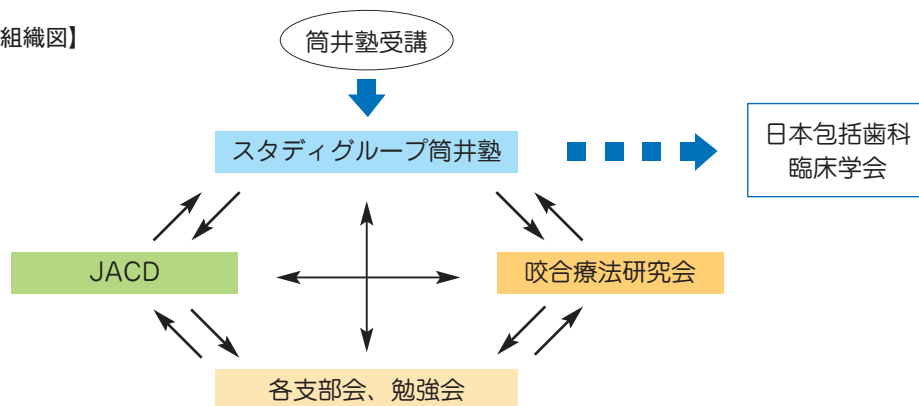
スタディグループ筒井塾

主宰 筒井 照子

○ 沿革

1988	自宅にて歯牙移動講習会開講	
1990	包括歯科診療コース開講（筒井塾と名付ける）	
1991	JACD 結成	
1996	歯周外科、インプラントコース開講	
1997		咬合療法コース開講
1999		東京包括歯科診療コース開講
2001	形成・印象コース開講	
2002		東京咬合療法コース開講
2003		大阪咬合療法コース開講
		咬合療法研究会設立
2004		矯正コース開講
		東京、大阪、九州支部発足
2005		技工支部発足
2006		札幌咬合療法コース開講
		北海道支部発足
2007		衛生支部発足
2008	筒井塾法人化 包括歯科臨床コース再開講	
2010	歯周外科アドバンスコース開講	
2012	日本包括歯科臨床学会設立	12.15-16 設立総会（ベルサール飯田橋・東京）
2013	8. 31-9.1 第2回総会（神戸国際会議場・神戸）	
2014	8. 23-24 第3回総会（JR九州ホール・福岡）	
2015	8. 29-30 第4回総会（お茶の水ソラシティカンファレンスセンター・東京）	
2016		咬合療法アドバンスコース開講
		スプリントアドバンスコース開講
	8. 27-28 第5回総会（神戸国際会議場・神戸）	
2017	9. 2-3 第6回総会（電気ビルみらいホール・福岡）	
2018		矯正ベーシックコース再開講
	スタディグループ筒井塾設立	

【組織図】



スタディグループ筒井塾会員は、日本包括歯科臨床学会会員も兼ねて登録をさせていただきます。ただし、日本包括歯科臨床学会として会費を頂く事はございません。現在、JACD、咬合療法研究会も含めたスタディーグループ筒井塾は会員同士の研鑽をする場であり、包括学会は対外的にも広く情報を発信していく場になると考えています。

○ スタディグループ筒井塾の特徴等

- ・ 炎症と力のコントロール、包括歯科臨床の実践を目指すスタディグループ。
- ・ JACD では炎症のコントロール、咬合療法研究会では力のコントロールを中心に研鑽をつんでいる。
- ・ 北日本、関東、関西、九州に支部があり、それぞれの地域で継続した勉強が可能。また技工士部、衛生士部もあり、同じ方向を向いて医院単位での取り組みを行える。
- ・ 日本包括歯科臨床学会では認定医、認定技工士制度があり、同学会での認定取得が可能。また JACD、咬合療法研究会例会への参加や発表により認定医・認定技工士の単位取得が出来る。
- ・ 咬合療法研究会での衛生士・助手の「力のコーディネーター」の資格取得が可能。
- ・ スタディーグループ筒井塾会員には会員カードを発行。また会員は 10%引き料金で筒井塾のセミナーを受講できる。(2019 年 1 月より適用)
- ・ 包括学会や他の筒井塾関連の催しに会員料金にて参加出来る。

○ スタディグループ筒井塾 役員

主宰 筒井 照子
 会長 国賀 就一郎
 副会長 樋口 琢善 倉田 豊
 相談役 上田 秀朗

※問い合わせ先(仮) (株)筒井塾内・スタディグループ筒井塾事務局
 〒807-0825 福岡県北九州市八幡西区折尾 3-1-5
 TEL : 093-601-8181 ホームページ : <http://www.22i-std.or.jp>
 メールアドレス : tutui@22i.jp



JACD は包括歯科治療を目指すべく筒井塾卒業生のフォローアップとして 1988 年に結成されたスタディーグループです。

特徴として、確実な基本治療、基本手技を重要視しており、会員全員でエンド・ペリオ・形成・印象などベーシックな一つひとつの手技を高めていく事を最大の目標としています。

JACD の源流である筒井昌秀先生は、多くの審美症例やインプラントも用いた全顎症例を残しましたが、そのすべてで高レベルの基本治療が行われていました。

その結果「longevity」を達成する事ができ、長期経過症例につながっています。

治療後に長期、良好な結果を維持する事は、患者さんとの信頼関係を築く上で大変重要なことだと考えています。

技術の向上には継続した勉強、努力が必須です。1 人で勉強を行う事には限界があります。お互いに切磋琢磨し、知識を分かち合い、また親交を深める。そういった事が出来るスタディーグループだと自負しています。

是非、JACD にご加入頂き、一緒に勉強をしていきましょう。

JACD

会長 樋口 琢善

○ 活動内容

3 月、6 月、12 月の年 3 回、福岡で例会を行っており、1 人以上の筒井塾講師・インストラクターが発表し、他の会員の方の発表も含めて活発な質疑応答が行われます。また、不定期ではありますが、講演会形式のものやハンズオン・セミナー形式の例会の回もあります。

原則、例会には参加費は必要ありません。JACD 会員スタッフの方、咬合療法研究会のみ所属の方も無料でご参加頂けます。



事務局 ひぐち歯科クリニック 樋口 克彦

〒822-0001 福岡県直方市大字感田 1781-15

TEL : 0949-29-6110 ホームページ : <http://www.jacd.22i-std.or.jp>

※問い合わせ先 福岡デンタル 吉永 准

メールアドレス : fdh.yoshinaga@gmail.com





咬合療法研究会は、2003年に発足しました。当研究会では、咬合は歯科臨床の根幹であると考えています。さまざまな歯科疾患が発症する原因（崩壊の過程）を顎口腔系にかかる力という観点から明確にし、的確に診断し、回復させていく（治癒への道）ことを目的に研鑽を積んでいます。

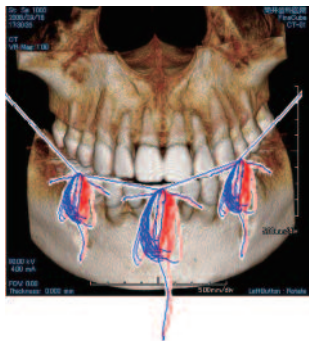
そのためには、「Top-Down Treatment」「Bottom-Up Treatment」の両方向からの視点が欠かせません。一歯単位の視点と、全身の姿勢や顔貌所見を含めた生体の顎口腔機能を総合的に診る視点が必要となり、一般的なイニシャルトリートメントに態癖などの生活習慣の影響も含めた観点を、会員の中で共有しています。また、機能運動を円滑に行うことができる顎口腔系が治療目標となるため、咀嚼運動や咬合力、咬合接触面積などの客観的な評価のために、ME 機器を積極的に活用しています。

生体の加齢現象を踏まえた顎口腔機能の在り方に意識を持っていることも当研究会の特徴です。このように、顎口腔系の健康と全身の健康との関連を探究し、歯科医療の新たな展開をして行きたいと思っています。

咬合療法研究会
会長 倉田 豊

○ 活動内容

当研究会は6支部（北日本、関東、関西、九州、技工、コデンタル）に分かれており、会員はどこかの支部、または複数の支部に所属して活動しています。各支部それぞれ年に3～4回の例会を開催しています。



※問い合わせ先 （有）秋編集事務所内・咬合療法研究会事務局
〒112-0014 東京都文京区関口 1-45-15-104
TEL：03-6826-8099 ホームページ：<http://www.afg.22i-std.or.jp>
メールアドレス：jimu@22i.gr.jp



○支部紹介

【北日本支部】 支部長 川端 秀治

川端デンタルオフィス （※問い合わせ先も同じ）

〒066-0027 北海道千歳市末広 3 丁目 1-5

TEL：0123-26-8241 FAX：0123-27-7001

メールアドレス：kawabata.dentaloffice@gmail.com

【関東支部】 支部長 野村 英孝

あすなろ歯科 （※問い合わせ先も同じ）

〒371-0221 群馬県前橋市樋越町 736-3

TEL：027-280-2003 FAX：027-283-7891

メールアドレス：nomura@asunaroshika.com

【関西支部】 支部長 上谷 智哉

うえたに歯科

〒656-0055 兵庫県洲本市大野 737

TEL：07-9924-4618 FAX：07-9953-6474

メールアドレス：tomoya.uetani@uetani-shika.com

※問い合わせ先 佐武 正朗

藤田歯科・矯正歯科

〒590-0985 大阪府堺市堺区戎島町 3-22-1

南海堺駅ビル 3F

TEL 072-222-1182 FAX：072-222-1008

メールアドレス：kougokansai@yahoo.co.jp

【九州支部】 支部長 坂田 輝之

医療法人輝成会 坂田歯科医院

〒864-0041 熊本県荒尾市荒尾 2000

TEL：0968-62-2000 FAX：0968-62-2021

メールアドレス：sankichio817@me.com

※問い合わせ先 古山 博宣

こやま歯科医院

〒834-0121 福岡県八女郡広川町広川 144-5

TEL：0943-33-4618 FAX：0943-33-4617

メールアドレス：k-h.d.c@circus.ocn.ne.jp

【技工支部】 支部長 田代 孝久

田代歯科技工所 （※問い合わせ先も同じ）

〒806-0022 福岡県北九州市八幡西区藤田 2 丁目 4-1

TEL：093-621-5287 FAX：093-621-5287

メールアドレス：tashiro.d.o@river.ocn.ne.jp

【コデンタル支部】 支部長 岩崎 睦子

※問い合わせ先 （有）秋編集事務所内・咬合療法研究会事務局

〒112-0014 東京都文京区関口 1-45-15-104

TEL：03-6826-8099 メールアドレス：jimu@22i.gr.jp

2012年にJACDと咬合療法研究会の役員が協議し、二者を統合し研鑽することで、包括歯科臨床の科学的妥当性をより広く討議するために、「日本包括歯科臨床学会」を立ち上げることになりました。JACDと咬合療法研究会は、筒井塾の顎口腔の炎症の要素、力の要素を包括的な観点で診断し、最小の侵襲で最大の治療効果をあげることを目的とした、包括歯科臨床のコンセプトを継承するコース受講後のスタディグループです。

主にJACDでは炎症のコントロールを中心に、咬合療法研究会では力のコントロールを中心とした研鑽を重ねてきました。2011年にJACDは設立20周年、2013年に咬合療法研究会は10周年の節目を迎え、会員数もJACD 250名、咬合療法研究会 650名を超える規模に至りました。

この間、2003年に会員にとって成書となる『包括歯科臨床』（クインテッセンス出版）、2004年に『イラストでみる筒井昌秀の臨床テクニック』（同）、2010年に『態療一力のコントロール』（同）が刊行され、そして2015年には包括歯科臨床における咬合療法の集大成ともいえる『包括歯科臨床Ⅱ 顎口腔機能の診断と回復』（同）が発刊され、大きな反響を得ています。またJACD、咬合療法研究会両会会員による様々な日本歯科医学学会所属の学会発表や学会誌、雑誌などへの論文投稿、講演会活動を通して包括歯科臨床が周知されてきました。

初代の学会会長には上田秀朗先生（現日本顎咬合学会会長）が就任され学会の創立期に組織の発展、充実に大変ご尽力いただきました。

また学会の核となる「日本包括歯科臨床学会誌」も刊行されています。

今後は、より信頼性の高い情報発信が可能となり、他の学会などにも包括歯科臨床の本質を科学する心をもって広く伝えていきたいと考えています。

日本包括歯科臨床学会
会長 国賀 就一郎

○ 活動内容

主な活動として年に1度の総会開催と学会誌の発行が挙げられます。



※問い合わせ先 秋編集事務所内・日本包括歯科臨床学会事務局
〒112-0014 東京都文京区関口 1-45-15-104
TEL：03-6826-8099 ホームページ：http://www.jcd.22i-std.or.jp
メールアドレス：jimu@22i.gr.jp



スタディグループ筒井塾会則（抜粋）（平成 30 年 4 月 1 日現在）

第 1 条（名称）

本会を「スタディグループ筒井塾」と称する。

第 2 条（目的）

本会は歯科医学向上の為の研鑽と、会員相互の親睦を目的とする。

第 3 条（会長、事務局）

1. 日本包括歯科臨床学会会長はスタディグループ筒井塾の会長を兼ねる。
また JACD、咬合療法研究会会長はスタディグループ筒井塾副会長を兼ねる。
2. 事務局は暫定的に株式会社「筒井塾」が行う（平成 30 年 4 月 1 日現在）

第 4 条（会員）

1. 本会の会員は筒井塾受講者とする。
2. 本会の会員は日本包括歯科臨床学会の会員も兼ねる
3. JACD または咬合療法研究会のどちらかに所属する必要がある。
（両研究会への入会也可）

第 5 条（会費）

1. 会員は年会費を決められた期日までに、決められた方法で納入すること。
2. 入会に際して入会金 5000 円を必要とする
3. 年会費は歯科医師 12000 円、歯科技工士 12000 円、コデンタル（歯科衛生士含む）6000 円とする。
また JACD、咬合療法研究会両方に所属する場合はそれぞれに会費の支払いが必要となる。
4. 年会費はそれぞれ所属する JACD、咬合療法研究会の事務局に支払う。
5. 年会費は納入が 3 年間ない場合、自動的に退会とする。但し、年会費未納期間の会費を納入した場合、会員資格を復活する。

（会則や他の情報もホームページに詳しく記載しています。ぜひ、ご一読ください）

スタディグループ筒井塾入会申込書 FAX. 093-601-8193

（スタディグループ筒井塾 HP <http://www.22i-std.or.jp> からWEB 申し込みも出来ます）

☐JACD ☐咬合療法研究会 ※グループの選択と該当の職種にチェックをお願い致します（複数選択可）

☐歯科医師 ☐歯科技工士 ☐歯科衛生士 ☐コデンタル（歯科衛生士以外）

フリガナ
お名前

ローマ字

医院名

〒

-

ご住所

TEL

FAX

Email